



ソレイユ便り

第80号
発行日 令和8年1月1日
発行所 社会福祉法人堀川南会
特別養護老人ホーム ソレイユ
発行人 施設長 宮内 永
〒939-8055 富山市下堀50-6
TEL 076-425-6200
FAX 076-425-6255
E-mail soleil@star.ocn.ne.jp

2026年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては すがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、当社会福祉法人堀川南会の運営について、深いご理解・ご支援を賜り、職員一同心よりお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、多くの方が新型コロナウイルス感染症やインフルエンザに感染されており、これらの感染症の対策を見過ごすことが無いよう、職員それぞれが注意意識をもって対応をしています。社会全体では、「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）」が開幕、日本史上初めて、女性が内閣総理大臣に就任、物価高（私たちの食卓を直撃したのが米価格の高騰3年前の米「古古古米（こここまい）」が市場に出回る事態）米だけではありません。2025年は様々な物価が上昇しました。（電気・ガス代の値上げ、パンや小麦製品の価格上昇ガソリン価格の高騰）と、もう一つの大きな社会問題が、クマによる人身被害の増加でした。クマが人里に降りてくる理由は、山の餌不足・ドングリやブナの実の不作・気候変動による生態系の変化・里山の荒廃・保護政策によりクマの個体数増加などです。このことは、地球温暖化とも大きく関係しており、私たちの生活環境を見直すことの大切さを痛感しているところです。

当施設の近況は、ご利用者様も従来の日常生活を取り戻し、落ち着いた生活を送られておられます。

なお、気象面では異常な暑さや線状降水帯など異常な天候が続き、私たちの生活に大きな影響を与え、止まらない物価の高騰もあり、施設運営に大きな影響が出た年でもありました。また、介護報酬のトリプル改定（医療・介護・障害）に伴い、改定内容においても施設運営にも大きな課題を与えています。いま、私たちは現状に固執することなく、変化や失敗を恐れず、新しいことに挑戦し、自らの努力で諸問題を乗り越えていくことが求められているものと考えます。

これらの厳しい状況を踏まえて、働く職員の姿を日々目にするとき、感謝の気持ちが心から起きます。

この職員の姿が、ご利用者様やご家族様の安心安全につながるサービスが提供できているものと考えています。感染症はいまだ多く発症しています。特にインフルエンザの発症数は多く、拡大防止に万全を期しながら、暮らしてゆくことが求められているものと思います。私たちは、これからも社会福祉の担い手として、ご利用者様の安全・安心な生活を確保し、皆様方の信頼にお応えできるよう、職員一同更なる努力をして参りますので、ご支援ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

みなさまにとりまして実り多き素晴らしい一年となりますことを心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

特別養護老人ホーム ソレイユ 施設長 宮内 永



10月末に開催された「ふれあいフェスティバル」は、雨が降り少し肌寒い一日でした。会場ではソレイユオリジナルの温かい甘酒に加え、グレープ・オレンジ・ココア味のジュース感覚の甘酒を提供しました。ジュース甘酒は子供や男性に特に人気で完売となり、温かい甘酒は女性に好評でした。中でも、一口飲んだ後に「おいしい」と声をかけて頂いた瞬間は私たちにとって何より嬉しいひとときでした。行事を通じて地域の皆様と交流を深め、安心して暮らせる地域づくりに努めてまいります。



すみれ・すずらん・ひまわり



プレゼントは何に
しようかな？

クリスマス会をしました！
皆でクリスマスの唄を合唱しました♪



つつじ・ききょう・あやめ



頑張られ～！



カメラを向けると素敵な
ポーズをみせて下さいました(*^_^*)



輪投げを楽しみました。



皆さん真剣に、とてもお上手に輪を投げておられました♪





10月16日に第20回「ソレイユ祭」を開催しました。今回もボランティアさんと職員の共演で大いに賑わいました。ボランティアによるチンドンの演奏が始まると、会場は一気に華やかなお祭りムードに。音色に合わせ、皆様楽しそうに手拍子を打たれていました。女性職員が手作りの綿菓子をふるまい、男性職員が獅子舞で会場を練り歩いて会場を盛り上げました。あちこちで笑顔がこぼれ、心弾むひとときとなりました。



11月12日(水)ソレイユの畠で採れたさつまいもを使用し、中庭にて「焼き芋の会」を行う予定でしたが、感染発生のため厨房にてさつまいもを蒸かし各ユニットへ提供、デイでは「芋煮会」を行いました。ご利用者様が嬉しそうに焼き芋を食べておられ、季節を感じてもらえたご様子でよかったです。



11月3日介護の日フェスティバル開催。その中で「頑張る介護職員表彰式」が行われ、ソレイユからは林真樹さんが表彰されました。以下本人コメントです。

11月3日頑張る介護職員表彰式に参加しました。これまで様々な利用者様と関わり、自分自身が成長できていると感じることが多くなってきました。ありがとうございますと感謝の言葉が多い程、自分の介護のやり方が良かったのだと感じるようになりました。今後もより良い介護を続けていきたいです。



編 集 後 記

謹んで新春のお慶びを申し上げます。今号では、10月に開催された「ソレイユ祭」や「ふれあいフェスティバル」の様子を掲載いたしました。感染症対策に配慮しつつ地域の皆様と笑顔を交わせたひとときは、私たちスタッフにとっても大きな励みとなりました。冷え込みの厳しい折ではございますが、誌面から当日の熱気を感じ取っていただければ幸いです。本年も、地域に開かれた「心の通う施設」を目指し、職員一同邁進してまいります。